

一般外科(内視鏡外科)、乳腺外科 専門医研修ネットワークプログラム

浜松医科大学第1外科プロデュース

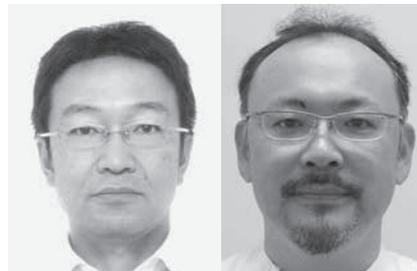
1 はじめに

プログラムリーダー

浜松医科大学医学部

一般外科(内視鏡外科)副科長 佐藤正範

乳腺外科 科長 小倉廣之



このプログラムは静岡県内の研修病院で、外科専門医、消化器外科専門医、乳腺専門医を養成することを目的に作成しました。基本的な知識から専門的な手技までを充実した指導医のもとで習得できるようにプログラムを作成しています。

消化器外科、乳腺の専門医を目指す皆さんの積極的な応募を期待しております。

2 目的

まず、外科の基本を習得し日本外科学会外科専門医の取得を目指します。その後、消化器外科領域または乳腺外科領域を専門的に学び、日本消化器外科学会消化器外科専門医または日本乳癌学会乳腺専門医を取得することを目的としています。さらに内視鏡外科手術を習熟できれば、日本内視鏡外科学会技術認定医の取得も可能です。

3 目標

各学会専門医の取得に必要な診療経験と業績を満たすように指導致します。専門医の取得は言うまでもなく、外科医として必要な知識と技術、経験、思考を身に付けることが目標です。

なお、日本専門医機構による新しい専門医制度に関してはまだ未定な部分が多く、各学会から新しい制度での認定要件が公表されていないため、下記には2015年度の申請資格を記載します。

4 特徴

当プログラムは各研修病院の特徴を生かした多岐にわたる研修を行なえることが特徴です。個々の研修実績に合わせてプログラム運営委員会と相談の上、効率的なプログラムを作成することが可能です。

5 研修カリキュラム

当プログラムに参加後すぐに日本外科学会に入会して頂きます。その後、日本外科学会の修練実施計画に基づいて指定施設または関連施設で研修を行ないます。消化器外科専門医を目指す場合は卒業後4年目までに日本消化器外科学会に入会して頂き、指定修練施設で研修を行ないます。

また乳腺専門医を目指す場合は当プログラム参加後すぐに日本乳癌学会に入会して頂き、指定修練施設で研修を行ないます。原則的には各々の研修病院を2年毎にローテーションして研修を行ないます。

6 研修例

A 病院 (1.2 年目)	B 病院 (3.4 年目)	C 病院 (5.6 年目)
---------------	---------------	---------------

7 研修病院群

①浜松医科大学医学部附属病院、②浜松医療センター、③聖隷浜松病院、④JA 静岡厚生連遠州病院、⑤浜松赤十字病院、⑥磐田市立総合病院、⑦中東遠総合医療センター、⑧焼津市立総合病院、⑨藤枝市立総合病院、⑩静岡県立総合病院、⑪富士宮市立病院

8 研修期間

研修期間は最短で5年です。各々の先生の希望に応じて研修内容や研修期間を変更することは可能です。